

令和7年7月13日

夏季休業中の心得

きのくに青雲高等学校通信制課程
生徒指導部

1. 学習・進路について

- 夏季休業中のスクーリングは、
8月3日（日）【B1型・テスト実施】
8月24日（日）【C1型・テスト実施】
8月31日（日）【D1型・テスト実施】
- 計画的に学習に取り組みましょう。
- 進路についてしっかり考え、将来のための準備をしましょう。

2. 交通事故防止について

- 交通ルールを守り、自転車の2人乗り・並進・ながら運転（傘差し、スマホ操作、イヤホン装着等）・無灯火運転・信号無視等はやめましょう。運転時はヘルメットを着用しましょう。
- 自動車、自動二輪車の無免許運転は絶対にやめましょう。
- 暴走行為や見物等の行為はやめましょう。
- ※2026年4月から、自転車の交通違反に対して「青切符」による取り締まりが始まります。

3. 外出について

- 夜間の外出は控えてください。なお、深夜10時以降、青少年の深夜徘徊は補導の対象になります。
- 周囲の人の迷惑になるので、目的なく公共の場所（駅前・コンビニ・スーパー・公園・駐車場等）でたむろすることのないようにしましょう。

4. 生活について

- 携帯電話・インターネットを通じた、出会い系サイトやSNS等による犯罪やトラブルに巻き込まれることのないよう、十分に注意しましょう。
- 川や海等で、水の事故にあわないように細心の注意を払いましょう。
- 花火をするときは地域の人に迷惑をかけないようにし、後片付けは責任を持って行いましょう。
- 薬物（大麻、覚醒剤など）には、絶対に手を出さないようにしましょう。
- 指導を受けるような軽率な行動は絶対にとらないようにしましょう。

5. 健康について

- 規則正しい生活を送り、熱中症、暴飲暴食、食中毒に注意しましょう。
- 感染症予防を心がけて、手洗い・うがい・換気を徹底しましょう。
- 熱中症予防で、①暑さを避ける。②こまめに水分補給をする。③日頃から健康管理をする。④暑さに備えた身体づくりをする。等の熱中症予防行動を心がけましょう。
- 1学期に行った健康診断で治療を指示された生徒は、この期間にしっかり治療しましょう。

6. その他

- 本校の生徒及び関係者以外は校内立ち入り禁止です。本校関係者も必ず担任に声をかけて下さい。
- 子どもを連れての登校はしないようにしましょう。

※事故等何か起こった場合はすぐに学校、
または担任に連絡してください。
【学校：073-422-8402】

夏季休業期間におけるご家庭での過ごし方について、こどもたちが安全・安心、かつ有意義に過ごせるよう、留意していただきたいことをまとめました。ご家庭で一緒に確認を行うなど、保護者の皆様のご指導、ご協力をよろしく申し上げます。

留意していただきたいこと（家庭で確認しよう）

【生活と安全について】

□生活習慣を見つめ直し、規則正しい生活を送りましょう。

□交通ルールやマナーを守り、安全に自転車等を利用しましょう。

- ・自転車に乗るときは、ヘルメットを着用し、車道の左側を通行する。また、重大な事故につながる恐れがあるため、スマートフォンを手に保持して通話をしながら運転したり、イヤホンを使用して音楽を聴きながら運転したりしない。
- ・歩行中にスマートフォンを使用しない。

2026年4月1日から、自転車の交通違反に対して「青切符」による取締りが始まります。
<自転車違反の内容（例）>

- × **ながらスマホ運転**
運転中にスマホを使用
- × **通行区分違反**
車道の右側通行や歩道の無許可通行
- × **一時不停止**
一時停止標識を無視して停止しない
- × **イヤホン使用**
イヤホンなどで音楽を聴きながら運転

□外出するときは目的、行き先等を保護者に伝えましょう。

- ・無断外泊や深夜徘徊は非行の前兆となります。

□不審者への対応と安全の確保について、確認しておきましょう。

□法律で禁止されている行為（喫煙・飲酒・大麻、MDMA、危険ドラッグの使用や所持等）は絶対しないようにしましょう。

□水難事故の危険性を理解し、軽率な行動は慎みましょう。

□心配なことや不安なことがある場合は、一人で抱えこまず、身近な人や信頼できる大人に相談しましょう。

確認した内容に
☑を入れてください

【相談窓口の案内】



（二次元コード）



【熱中症及び感染症に関する健康管理について】

□暑さを避ける、こまめに水分補給をするなど、熱中症対策を徹底しましょう。

□感染症の基本的な予防対策として、手洗いや効果的な換気等を行きましょう。

□発熱やのどの痛みなどの普段と違う症状があれば、病院を受診しましょう。

【学習について】

□自主的に学習計画を立て、家庭学習の充実を図り、夏季休業期間を有効活用しましょう。

【スマートフォン・携帯電話、SNSやゲーム等の利用について】

□スマートフォン・携帯電話等の利用にあたっては、利用時間の設定やフィルタリングサービスの活用など、家庭でルールを作りましょう。

- ・SNSやゲーム等の長時間利用による生活習慣・学習習慣への悪影響が懸念されます。
- ・SNS等を通じてのこどもの犯罪被害（闇バイト等）が全国的に問題となっています。